

シェルフフック・棚板 取付方法

※シェルフフックのみ取り付ける場合は、②→③の手順で取り付けてください。

※シェルフフック1個につき、荷重は5kgまでとしてください。商品にぶら下がったり、のぼったりしないでください。



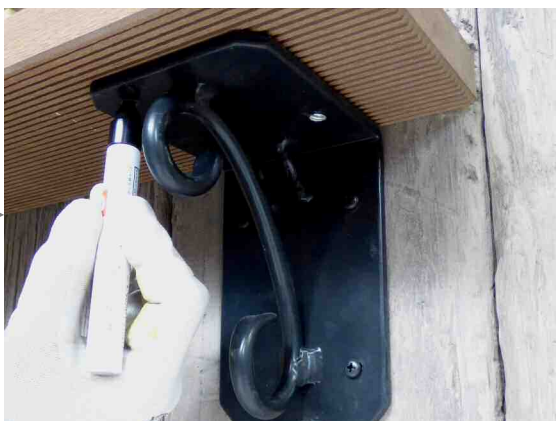
①棚板取付用ビス穴(φ7.0程度)を鉄鋼用ドリルで2箇所(位置は任意)あけておきます。(始めからあいている穴は本体取付用穴です。)



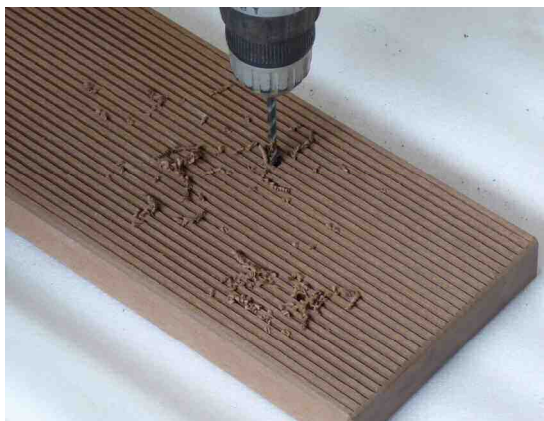
②シェルフフック本体取付用穴(φ4.3x深さ 25mm)を、躯体にあけます。(現物を当て墨出しをしてください。穴径と深さは厳守してください。)



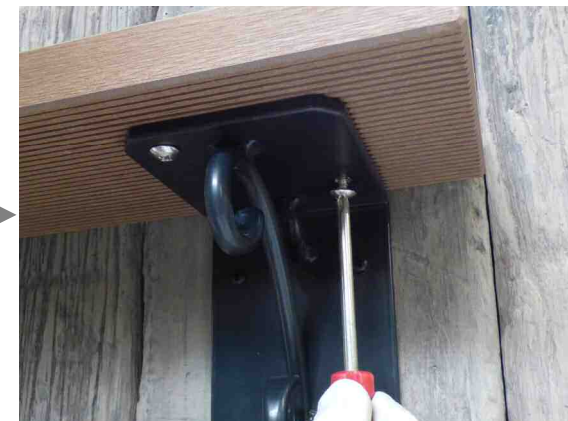
③穴内の切削粉を吹き飛ばした後、付属の黒色のコンクリートビスでねじ込み、固定します。(水準器を用いて位置を調整します。)



④シェルフフックの上に取り付ける棚板を乗せ、水平、位置を確認したあと、棚板裏面にビス穴位置の印をつけます。



⑤④の印に合わせ、取付用穴(φ4.5x深さ 15mm)をあけます。(棚板が割れたり膨らんだりしますので、必ず規定の穴をあけてください。)



⑥棚板を付属のトラスビスで、ドライバーを用いて人力でねじ込み固定します。(強くねじ込むと、棚板側のねじ山がつぶれるので注意してください。)